京都ＳＤＧｓパートナー更新登録証

株式会社アイビ建築は、
ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

高性能なエコハウスの新築・リフォームを通して、エネルギーの使用量を減らし、CO2排出量削減に貢献します。同時に、地域産品や地元企業との連携を強化し、地域経済の活性化に努めます。災害時の復旧活動や若手職人の育成など、様々な地域貢献活動を通じて、地域社会の発展に寄与し、「地域になくてならない工務店」を目指します。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

【経済】高性能エコハウスの普及を通じて、顧客の健康増進による医療費低減と、地域全体の一次エネルギー消費量削減に貢献します。さらに、地域産地の建材を使用し、地元の工務店と連携することで、域内経済の活性化を図り、持続可能な地域社会の実現を目指します。

【社会】地震や風水害などの自然災害発生時において、地域住民が安心して暮らせるよう、迅速な復旧工事と快適な応急仮設住宅の提供を行います。特に、京都における災害リスクの高まりを認識し、事前準備として、耐震性の高い住宅設計技術の開発や、地域住民との連携強化に取り組みます。これにより、災害に強い地域社会の実現に貢献します。

【環境】高断熱・高気密住宅の普及を通じて、地域の一次エネルギー消費量を削減し、環境負荷の低減に貢献します。自社ホームページやSNS、Google口コミを活用し、高性能エコハウスのメリットや具体的な事例を発信することで、より多くの顧客に高性能住宅を選択していただくよう啓発活動を行います。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

地域住民と一体となり、より住みやすい地域づくりを目指します。毎月1回、社員全員で地域の公園や道路の清掃活動を行い、ゴミのポイ捨て防止や美化意識の向上に貢献します。また、地元のスポーツチームを支援し、子どもたちの健やかな成長を応援します。これらの活動を通じて、社員間の連携を深め、地域社会の一員としての自覚を高めていきます。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00020
更新日　2024年6月30日

株式会社アイビ建築

京都超SDGsコンソーシアム　京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。